

一心と身体に響く太鼓一打・民舞の躍動は元気の源、大きな輪になって夢体験

2014年日本のうたごえ 西日本郷土講習会

日本のうたごえ祭典 in 宮城 全国郷土合同

「すずめ踊り」コース

講師陣 **六郷すずめっこ**



「南京玉すだれ」コース



八房里香

「鶴飼かがり火太鼓」コース



太鼓衆団輪田鼓
櫻原みな子

 **日時** 5月5日(祝・月)pm0:30～6日(休・火)pm3:30

 **会場** こうべ輪太鼓センター会館 (JR 兵庫駅から南に徒歩 8 分)

主催／日本のうたごえ全国協議会

〒169-0072 東京都新宿区大久保 2-16-36 TEL 03-3200-0106 FAX 03-3200-0193

協力／兵庫のうたごえ協議会

〒652-0882 神戸市兵庫区芦原通 2-1-23 神戸市役所センター合唱団内

事務局／こうべ輪太鼓センター

〒652-0882 神戸市兵庫区芦原通 2-1-23 こうべ輪太鼓センター会館
TEL 078-685-3535 FAX 078-685-3536 e-mail:kobe@wadaiko-center.com

◇参加申し込み方法◇

◆募集定員 (全体100名)

- | | |
|----------------------|------------------|
| ①すずめ踊り／囃子コース：15名 | ②すずめ踊り／踊りコース：45名 |
| ③すずめ踊り／しの笛コース：15名 | ④南京玉すだれコース：20名 |
| ⑤和太鼓／鶺鴒かがり火太鼓コース：25名 | |

※会場の関係等で定員が一部変更になる場合があります。

◆受講料

	一般	協議会加盟	中・高校生	小学生	
受講料 (円)	13,000	12,000	9,000	8,000	

* 1日参加の場合は、一般9,000円、加盟8,000円、中・高校生6,000円、小学生5,000円

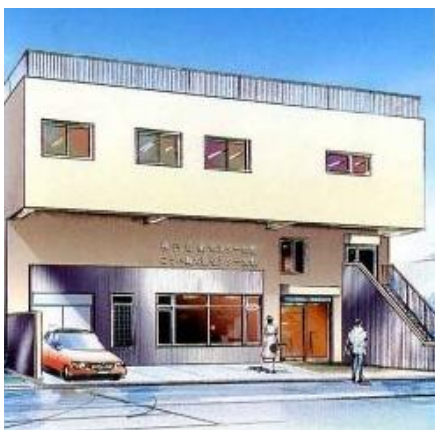
* 宿泊希望の場合は事務局まで早めに申し出て下さい。(実費)

◆申し込み

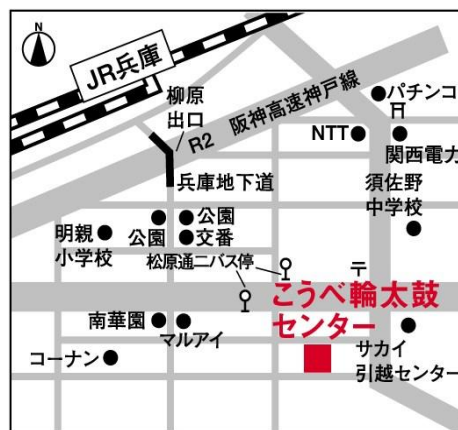
- ① 下記の申込用紙に必要事項を記入して郵送又はFAX等で講習会事務局までお申し込みください。
※必要事項がわかれば、所定の申込用紙以外、メールでもOKです。
- ② 入金方法：申し込み後、1週間以内に受講料を次の口座にお振込みください。ご入金確認次第正式受付とさせていただきます。
◇銀行振込 三井住友銀行三宮支店 7634323 こうべ輪太鼓センター
◇郵便振替 01120-2-85567 こうべ輪太鼓センター
- ③ 申し込み締め切り：第1次3/23(日)、第2次4/13(日)、最終4/27(日)事務局到着分までを基本。
※宿泊を伴う場合は4/13(日)事務局着分まで厳守！以後は各自でお願いします。

◆諸注意

- ① 持ち物：運動のできる服装と上履きをご用意ください。(更衣室をご利用いただけます。) 貸しバチ・扇子・しの笛はありません。幹旋希望者は事前に事務局までお申し込み下さい。バチ、足袋は当日会場でも販売しています。
- ② その他：会館には駐車場が8～9台分ありますが、予約はできません。(駐車料金不要)



▲こうべ輪太鼓センター会館



▲JR兵庫駅より南に徒歩8分

◆申込み先／**こうべ輪太鼓センター** 〒652-0882 神戸市兵庫区芦原通2-1-23 TEL 078-685-3535 FAX 078-685-3536
e-mail:kobe@wadaiko-center.com http://www.wadaiko-center.com / キリトリ線

2014年『西日本郷土講習会』参加申込書

申 込 書	●氏名 (ふりがな)	●住所〒		●TEL
	●年齢 男・女			●FAX
	●受講希望コース (○で囲んでください)	●購入希望	●和太鼓・しの笛経験	●宿泊
	① ② ③ ④ ⑤	●扇子 _____ 本 組 ●玉すだれ _____ 組 ●房バチ _____ 組 面バチ _____ 組	有 (年) ・ 無	要 ・ 不要
				●申込日 年 月 日 ●受付日 年 月 日



講習専科



コース①②③

すずめ踊り 講師 六郷すずめっこ組頭 阿部 文氏(他6名)

「はねっこ踊り」とも呼ばれるすずめ踊り、慶長八年(1603)、仙台城移徒式(新築移転の儀式)の後の宴席で、泉州・堺(現在の大阪府きょうと堺市)出身の石工(いしく、石垣造りの職人)さんが、藩祖伊達政宗公の御前で、即興で披露した踊りがはじまりと言われています。踊る姿が餅をついばむ雀に似ており、伊達家の家紋も「竹に雀」であることから「すずめ踊り」と呼ばれました。仙台発祥の郷土芸能である、すずめ踊りは工の子孫によって伝承されて来ましたが、近年では市民の間にも広がり多くのグループ(祭連=ますら)が創られるようになりました。「六郷すずめっこ」は2002年に六郷中学校区内住民を対象として発足、翌年には仙台・祭りに参加しました。仮設住宅住まいの家族もあり、練習場所も使えなくなりましたが、地元の人たちにも勇気づけるためにも「演舞することが大事」と避難所で踊ることを決めました。〔震災復興地域かわら版より〕

コース①お囃子コース —太鼓初心者・経験者—

大太鼓(長胴太鼓1尺5~6寸又は桶胴太鼓)、小太鼓(附締太鼓)、鉦で構成される囃子です。

コース②踊りコース —初心者・経験者—

扇子2本をもって踊ります。貸出用の扇子はありません。「扇子」お持ちでない方は事務局で斡旋いたしますのでお申し込みください。■扇子 2本1組3,000円

コース③しの笛コース —しの笛経験者— 「篠笛」は「七本調子」を使います。



コース④

南京玉すだれ

講師 八房里香

●演目 八房流南京玉すだれ・・・八房流オリジナルの、色つきの南京玉すだれ“きれいやな”をあやつり数々の形をなめらかに作り出します。さああなたも一緒にそして陽気にさてさてさてさて。

■玉すだれは貸出しできますが、事前に申込んでいただければ斡旋もしています。16,500円

八房流皿回し……………勸進帳の曲にあわせて数々な技を披露。子供むきには皿回しを使った遊びなども。
動物風船……………うさぎ、くま、花、刀などなど細長い風船があつという間にいろんな形に変わっていく楽しい動物風船です。



コース⑤

鵜飼かがり火太鼓 —初心者・経験者—

講師 太鼓衆団輪田鼓 檜原みな子

千年余の昔より伝わる関市の小瀬鵜飼は、岐阜県随一の観光です。川面に真っ赤なかがり火を映し川面に揺れながら、しきりに燃えさかる炎を、打ち手は赤い房バチを回転して表現します。作調の後半は、鵜たちが鮎を求めて勢いよく水中に潜る勇敢な姿を強弱打法でテンポを早めて勇壮に打ちます。巧みなバチさばきはきつと見る者を圧倒させるに違いありません。

■バチの貸出はありません。房バチ1組3,700円。面打ち用のかがり火バチ1,800円



《講習会スケジュール》

1日目・5/5(祝・月)

12:00 受付開始
 12:30 開講・全体会
 13:00 コース別講習Ⅰ
 17:00 講習会終了
 18:00 被災地支援
 「日中異文化交流コンサート
 &うたう会」に参加(講習会参加者は無料)
 20:30 終了～自主交流

2日目・5/6(休・火)

9:30 コース別講習Ⅱ
 12:30 昼食
 13:30 コース別講習Ⅲ
 15:00 全体会、成果発表
 15:30 閉会

六郷すずめっこ◆組頭 阿部文

- ★2002.12…六郷地域にすずめ踊りの祭連(まづら)を結成しようと、「六郷すずめっこ」を設立。
 - ★2004.5…仙臺すずめ踊り2004、子すずめ大賞部門にて「けやき賞」受賞。
 - ★2005.5…仙臺すずめ踊り2005、子すずめ大賞部門にて「ぼんてんまる賞」・「けやき賞」受賞。
 - ★2006.5…仙臺すずめ踊り2006、すずめ踊り大賞部門にて「独眼竜政宗賞」、子すずめ大賞部門にて「まさむね賞」・「ろくろえもん賞」受賞。
 - ★2007.5…仙臺すずめ踊り2007、子すずめ大賞部門にて「まさむね賞」受賞。
 - ★2008.5…仙臺すずめ踊り2008、子すずめ大賞部門にて「めぐひめ賞」受賞。
 - ★2009.5…仙臺すずめ踊り2009、子すずめ大賞部門にて「まさむね賞」受賞。流し踊りで「扇・De・演衆賞」受賞。
 - ★2010.5…仙臺すずめ踊り2010、子すずめ大賞部門にて「めぐひめ賞」受賞
 - ★2012.5…仙臺すずめ踊り2012、子すずめ大賞部門にて「まさむね賞」、学生祭連部門で「マタアイマ賞」受賞
 - ★2013.5…仙臺すずめ踊り2013、子すずめ大賞部門にて「めぐひめ賞」、学生祭連部門で「マタアイマ賞」受賞
- その他、六郷近辺の祭りや介護施設のイベントなどにも参加し、地域の方々との交流を深めています。また、青葉まつり・夏まつりすずめ踊りなどをはじめ、数多くのイベントにも参加し、皆さんと一緒に楽しみながらすずめ踊り普及にがんばっております。
- ★踊り大人…16名★踊り子ども…29名★お囃子大人…15名★お囃子子ども…9名★計…69名★その他サポーター会員数名



八房里香(やつふさ りこう)

1996年春、師匠で大道芸人の八房梅香と運命的出会いをし、弟子となる。以来、さらに芸に磨きをかけ「八房里香」の名前をいただき、活動の場を広げ様々なイベントに出演、大道芸の講師等もつとめる。日本南京玉すだれ協合理事・A級指導者を務める。



榎原みな子(かしはらみなこ)◆太鼓衆団輪田鼓

本年、創立25周年を迎える太鼓衆団輪田鼓の創立当初からの団員。自らも30年余太鼓活動を続け、数々の舞台を務めている。1980年代に故・関孫六太鼓保存会会主関刀鼓師より直伝で、師の作調した、「鶉飼かがり火太鼓」「長良清流上り打ち」の指導を受け師のあつい信頼を受ける。その後、西日本を中心に、これら2曲についての指導免許皆伝を賜り、これまで広く普及に務めている。現在、こうべ輪太鼓センター専任講師、太鼓衆団輪田鼓の指導講師として幅広く活躍している。

被災地支援 日中異文化交流
コンサート&うたう会

5/5(祝・月) 18:00 ~ 20:30
 こうべ輪太鼓センター会館
 (神戸市兵庫区芦原通2-1-23)

